

消費者ネットおかやま第14回通常総会 開催報告

日時 2021年6月5日(土) 13時30分～14時30分

会場 オルガホール

今回の総会はコロナ禍の緊急事態宣言下のため、書面出席と委任出席を中心に、3密を避けて開催し、本人確認などの要件を満たした上で、オンライン出席を認める総会運営を行った。

出席者数 実出席 25名 (会場出席 20名、オンライン出席 5名)

書面出席 34名、委任出席 19名、合計 78名 (正会員 116人の内、出席率 67.2%)



司会の安藤英明理事から開会時の出席状況と定款に基づき成立していることの報告があった後、議長に正会員の岸田知子氏を選任し議事に入った。

最初に、消費者ネットおかやま河田理事長より、法人設立14回目の総会になること、少しずつ活動の充実が出来てきていること、特定適格消費者団体をめざし、さらに充実させるべく



努力をしていきたい、積極的な関与と充実した審議をお願いしたいとの開会挨拶があった。

今回は来賓出席を控え、岡山県県民生活部くらし安全安心課課長の古好正徳氏からメッセージをいただいた。続いて、大賀事務局長から、第1号議案から第4号議案まで一括して提案があった。

- | | |
|-------|----------------|
| 第1号議案 | 2020年度事業報告承認の件 |
| 第2号議案 | 2020年度決算承認の件 |
| 第3号議案 | 役員選任の件 |
| 第4号議案 | 定款の一部変更の件 |



事業報告：預託法・特商法の改正案が国会審議中で、契約書面

のデジタル化が消費者庁提案に入り、デジタルスキルのない高齢者の消費者被害拡大が懸念され、全国の消費者団体等が反対をしている。消費者ネットおかやまは1月27日に意見書を提出した。コロナ禍は終息せず、岡山県見守りカアップ講座は12講座を実施、岡山市消費者教育担い手育成講座は昨年の半分の規模で受託し実施したこと。機関会議、講演会などオンラインシステムを活用して実施した。岡山県県民生活部くらし安全安心課・岡山県消費生活センターとの定期協議は年2回が定着し、1月に岡山県消費生活センターと情報提供に関する覚書を交わした。県内消費生活センターへの訪問活動を継続し、情報提供が増えた。差止請求関係業務は問合せ・照会4件、申入れ11件、差止請求4件を行い、(うち問合せ段階での是正2件含む)合計17件の差止請求を実施した。

健康補助食品販売事業者(株)インシップとの広告表示差止請求訴訟は、第6回期日まで終了、弁論準備手続き段階である。その他、講演会、成年年齢引き下げ関連の高校生対象アンケート実施と動画の作成などを行った。引続き会員と寄付を募る。預託販売事業者 WILL・VISION 消費者被害110番を岡山弁護士会・岡山県司法書士会と実施した。

最後に採決に入り、全議案が賛成多数で可決、報告事項が承認され、総会を終えた。

